

令和3年度 地学研究委員会 活動報告

地学研究委員会運営メンバー ◎科目代表

◎ 佐藤 誠 (札幌西)

一岡 祐生 (開成中等) 成田 敦史 (札幌藻岩) 武田 幸大 (穂 別)
松田 暁洋 (千歳北陽) 窪北 耕治 (根 室)

- ・編集委員 松原 義嘉 (国際情報) 松田 暁洋 (千歳北陽)
- ・マルチメディア研究委員 佐藤 誠 (札幌西)
- ・知のデザイン委員 一岡 祐生 (開成中等)

1. 活動の概要

(1) 研究大会運営, 派遣

* オンライン研究発表会 (11月13日(土)) 地学分野発表

「やや大きめの手作り水槽による津波実験と船の制作実習」 根室高校 窪北 耕治

* 誌上発表3件

- 1 「マグマの輸送を可視化する模擬実験の紹介～高・大連携を意識した授業の取り組みへ～」
千歳北陽高校 松田 暁洋
- 2 「やや大きめの手作り水槽による津波実験と船の制作実習」 根室高校 窪北 耕治
- 3 「第4回ジオ・フェスティバル in Hakodate Online の実施から見えたこと」
伊達開来高校 花光 隆太郎
元遣愛女子高校 雁沢 夏子

* 第2回研究協議会 (11月27日(土))

地学分野 「生徒の思考を深化させる発問や作問について」

オーガナイザー 札幌西高校 佐藤 誠 提言者: 札幌藻岩高校 成田 敦史
提言者: 札幌開成中等教育学校 一岡 祐生

* 全国理科教育大会 (理化学協会 オンライン大会)

研究協議 意見提示 「地域の自然から学ぶ地学教育について」 札幌西高校 佐藤 誠

* 高教研理科部会地学分科会 令和4年1月実施

(2) 交流会

- * 例会 主な例会は中止 (ジオフェスティバル→3/12、3/13にオンラインで実施予定)
- * 巡検 中止
- * 授業研究会 中止 令和4年1月18日(火)成田敦史(札幌藻岩)で実施予定であった。
- * 実践交流広場 実験ネタ4本を動画で配信 (「北海道の理科」に掲載)
- * 地学研究部 総会 / 納会 とともに中止

(3) 研究助成, 研究奨励賞

- * 研究助成 「手元に自然史標本資料を!
～地学基礎におけるハンディ自然史博物館の実践研究～」成田 敦史(札幌藻岩)
- * 研究奨励賞 未定
- * 教育功労賞 未定

(4) 北理研(地学)への勧誘(新規採用者・特に隠れ地学(地学以外で採用)の地学の先生)

- * HPのリニューアル 活動予定や活動報告をリアルタイムに更新していく。
また、地学基礎で利用できる教材や実験ネタも紹介する。
URL: <https://hokkaido-chigaku.sakura.ne.jp/geo/>
- * 北理研地学部会 ML 参加者全員から情報発信が可能
管理者: 一岡 ichioka8@gmail.com まで



(5) 研究チーム

- ・「北海道の自然の教材化とその活用」 代表: 佐藤 誠 (札幌西)
全国大会の研究協議での事例として、地域の自然に触れた実践等を少しずつ集約はしている。
- ・全国大会に向け、「地学実験ハンドブック(仮)」の作成を行う。

2. 総括

- ・今年度もコロナ関係で計画したものがすべてできなかった。オンラインでの配信が少しずつ形になってきており、広い全道の多くの先生方ともっと情報を共有していきたい。また、北海道の地学教育の向上と普及のため、随時情報を提供し、広く多くの参加者を求めたい。全国大会に向けて、北海道の地学教育をまとめ、研究発表や協議、巡検を充実させていく必要がある。